

平成 28 年 第 1 回 筑紫野市議会定例会議（3 月）

建設環境常任委員会説明資料

建設部 河川課

平成 28 年 第 1 回 筑紫野市議会定例会（3 月）

建設環境常任委員会への報告

建設部 河川課

「県営高尾川・県営鷺田川改修事業の進捗について」

1. 高尾川地下河川水理模型実験視察の報告（10 分）

高尾川地下河川 水理模型実験視察の報告

建設部 河川課
平成28年3月8日

水理模型実験視察

視察日：平成27年12月17日

場 所：茨城県つくば市

パシフィックコンサルタンツ(株) つくば技術研究センター

視察者：高尾川・鷲田川改修促進期成会

筑紫野市 建設部 河川課

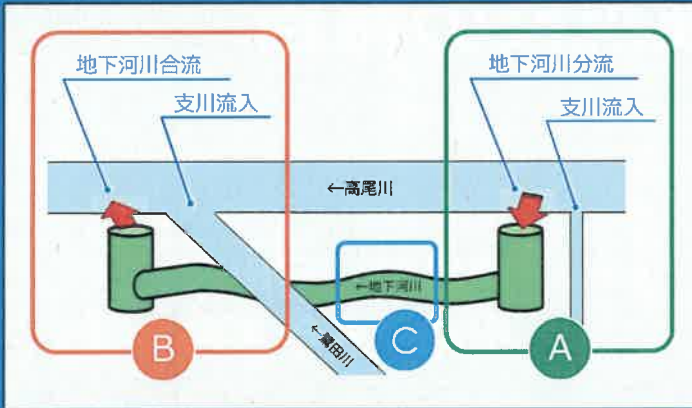
福岡県 県土整備部 河川課治水係

福岡県 那珂県土整備事務所 災害事業室

水理模型実験

実験の目的

地下河川が所定の効果を発揮するための最適な施設形状を検討するために実施



A 流入施設実験

計画通りの流量を高尾川から安定的に引き込むことが可能な施設形状を検討

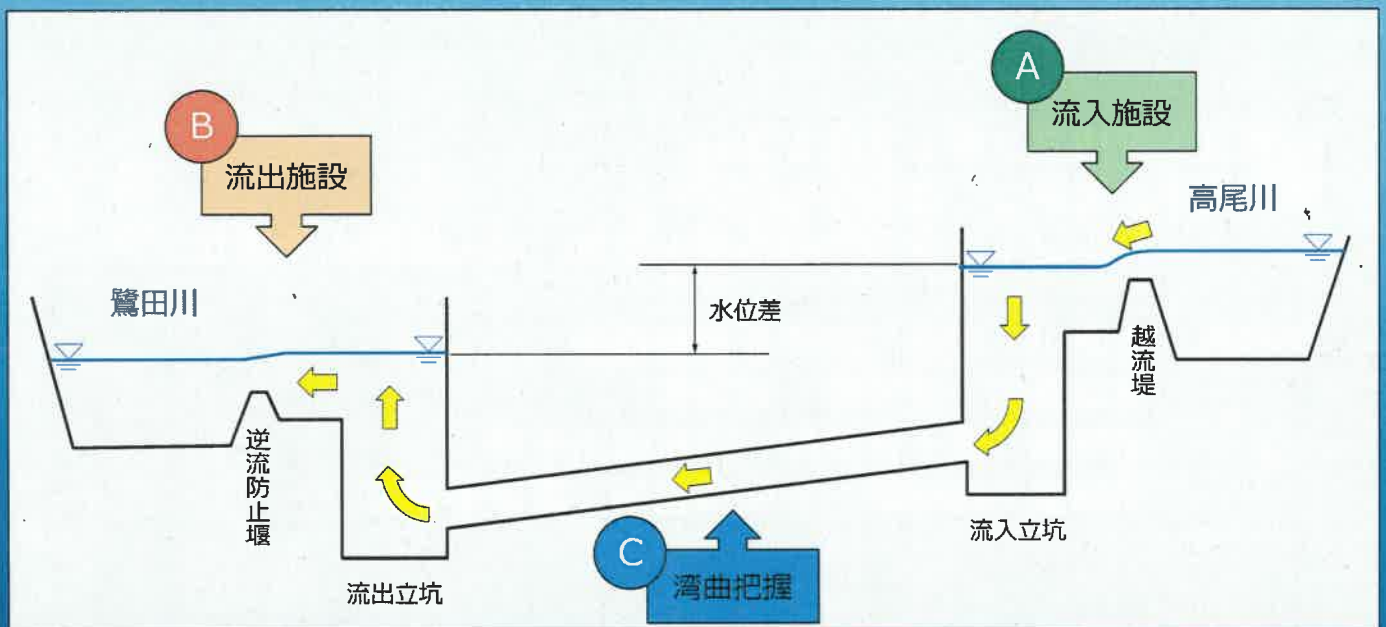
B 流出施設実験

安定的かつスムーズに河川に合流する施設形状を検討

C 湾曲による影響把握実験

曲がりによる水の流れへの影響について検証

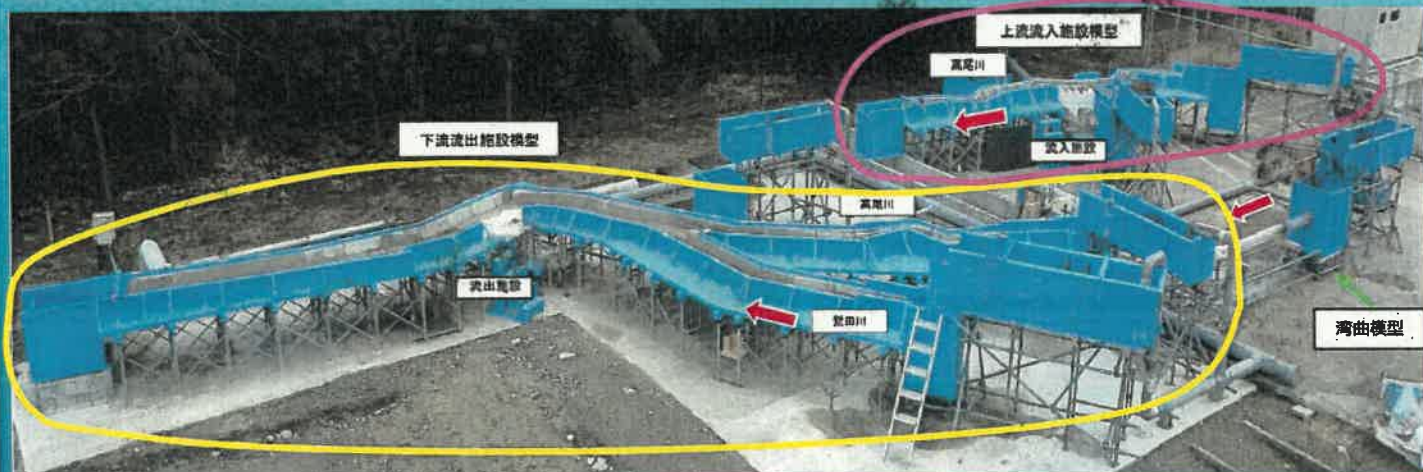
サイフォン構造の原理



模型の範囲



模型完成状況 (縮尺 1/25)



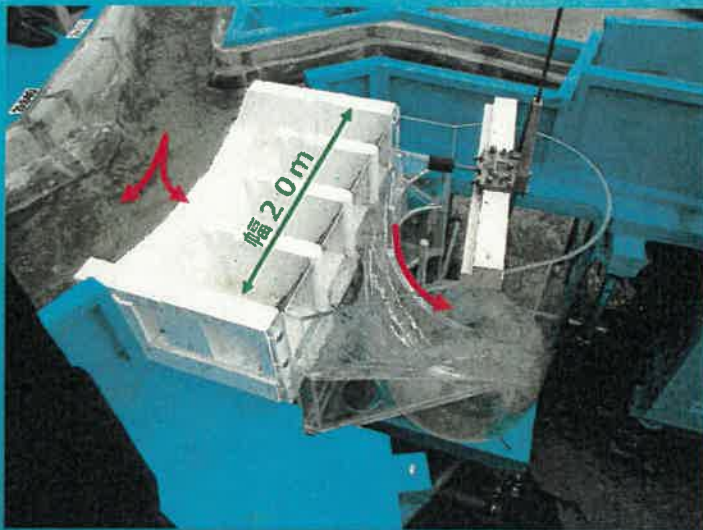
模型完成狀況(湾曲部影響把握模型)



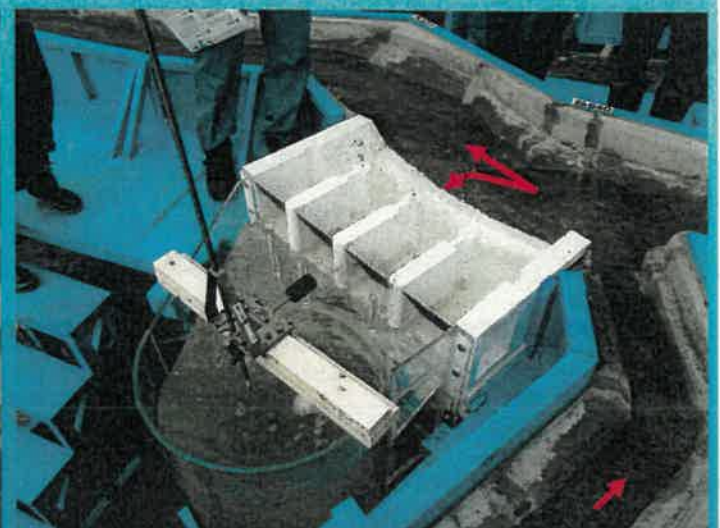
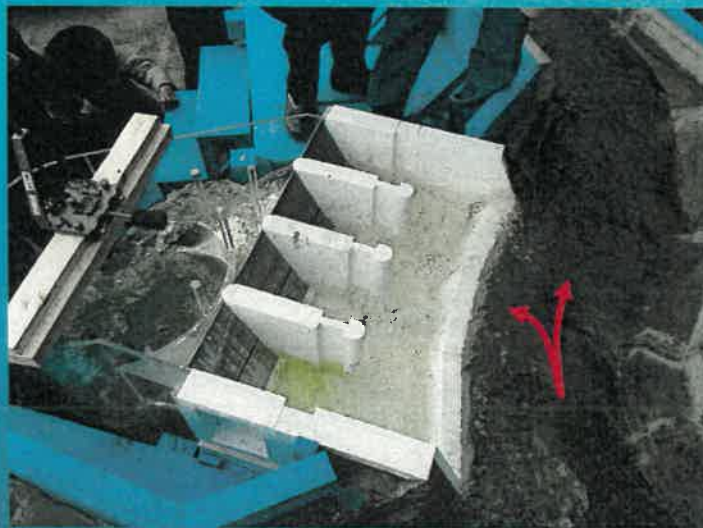
視察狀況(流入施設)



流入施設 模型実験



流入施設 模型実験



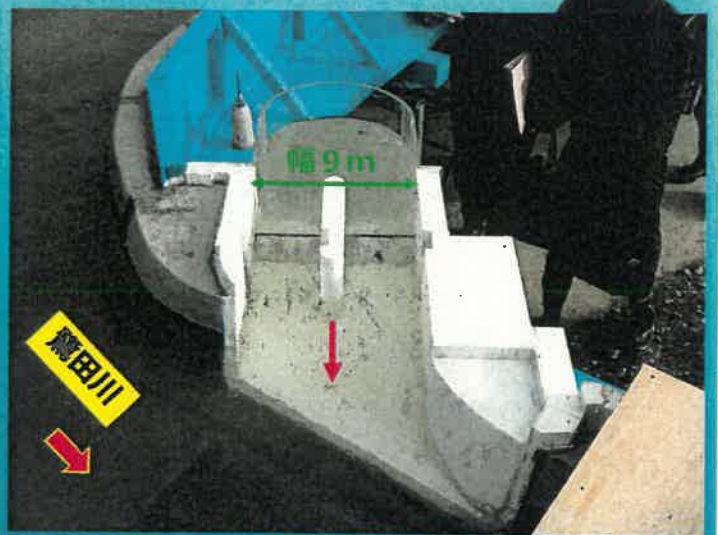
湾曲部 模型実験



視察状況(流出施設)



流出施設 模型実験



水理模型実験の結果

- ・ 計画流量（60 t / s）に相当する水を流した結果、流入施設、流出施設ともに、地下河川が想定どおりの効果を発揮していることを確認することができた。
- ・ 実験結果は、地下河川の設計に反映される。

